

平成28年度
学校経営の重点

本気で学校力向上！ 学びの花を咲かせよう
～子ども力・教師力・地域力で学校力UP！～

帯広市立帯広小学校

学校だより

平成28年10月3日

No 17



帯小の窓

～学力向上特集～

子どもたちに確かな学力を！

～チーム帯小が目指す学力向上の取組～

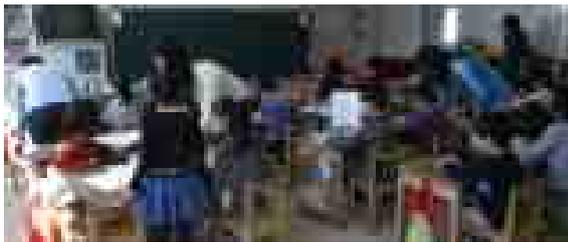
★まずは基本ベース！

ここがポイント！



「朝学習」

どこの学校でも行っている朝の学習ですが、本校では、担任だけでなく、特別支援学級担任やTT, 担外も含めて全教員が各教室に入り、複数の指導体制できめ細かな学習指導にあたり、子どもたちの学習をサポートしています。既習内容が確実に定着することが学力向上につながります。



「朝読書」

本校では、初動教育をととても大事にしています。毎朝登校後～8時20分までの「朝読書」は、子どもたちが集中して1時間目の授業に入れるという効果をもたらす他、読書習慣の定着にもつながります。朝読書にも先生方全員が各教室に入り、一緒に読書をします。



「宿題ミニプリント（緑ファイル）」

算数の計算の習熟に向けて、個に応じた宿題ミニプリントを活用しています。授業の中で個別指導を行い、更に繰り返しの練習によってより効果を高めるために、その子その子の習熟度に合ったプリントを用意しています。家庭学習の習慣化にもつながります。



「学習サポート」「学習DAY」

各学期末には「学習サポート」という時間を、また春・夏・冬休みには「学習DAY」を設けています。個別の課題や習熟度に応じて、学び直しの場・発展学習の場としての機能させ、全教員で指導にあたっています。



★日々の授業では・・・

少人数指導とTT

☆少人数指導

教師一人当たりが受けもつ子どもを少人数にして、学びのスタイル別にグループ分けし、担任や教科担任とTTでよりきめ細かな指導にあたります。

TT1は、主に基礎基本を担当し、TT2は活用・発展学習を担当し、それぞれ別の教室で学習します。

☆ TT(チームティーチング)

一つの教室で複数の教員が指導にあたります。

本校にはTT教員が2名配置されています。算数の教科担任として重点単元や指導法の計画も担い、授業改善に取り組んでいます。

👉 学びのスタイル別学習



わくわくコース(問題解決型学習)

より深い学びを進め、「なぜそうなるのか」「このように解いた」などを発表し合い、論理的な思考を磨きます。



にこにこコース(習熟重視型学習)

獲得したスキルを磨き、繰り返しの練習を通して、確実に安定した力を育てます。



じっくりコース(目的解決型学習)

問題が解けるようになるためのスキルの獲得を目指します。

👉 授業改善チームST

昨年度から、北海道教育委員会の事業の一つである「授業改善推進チーム(通称ST)」3名の教員が配置され、低・中・高学年の国語と算数の学習指導にあたっています。授業のスペシャリストとともに学ぶことで、子どもの学びの質が高まり、学力の向上につながります。

担任と低学年担当ST



担任、中学年担当ST、TT2名

9月30日 文部科学省より全国学力学習状況調査の結果が公表されました。

本校においては、国語AB・算数AB共に全国平均を大きく上回る結果となりました。詳細については本日配付の「学力UP便り」をご参照ください。

👉 国語教科担任制

今年度、新たな取組として、5・6年生の国語と算数を教科担任制としました。

学習指導要領に示されている教科の系統性を考慮し、担当教師の専門性を生かした指導を進めることで、子どもの学習意欲の向上や、より効果的に学力の向上につながります。



国語教科担任と高学年担当ST

学習環境を整え、
学習規律を徹底する
ことも学力向上につながります。

